

# あそびのひろばのなかま ②

あそぶのがたのいすきだから

あそぶのがたのいから!

たのしいうたなあ〜とおもっから

初めて顔を合わせた日、元気いっぱいにこのなかまを選んだ理由をお伝えしてくれました。あそぶことが大好きな33名+2の仲間たちです。

これからみんなでどんなことがしたいのか、尋ねてみると...

かるた

こま

びんびんごま

めいろ

かみねんど

さかなつり

たからさがし

なわとび

どうぶつのでんしゃ

たかおに

こおりおに

はななおに

とたくさん楽しいことが次々と湧き上がってきました。

そんな中、一のある方が、一言。

たかおにとか、こおりおにほ、じぶんがしてたのいあそびだから...  
じぶんたちだけじゃなくて、みんながたのしめるほうがいいんじゃない?

この声を聞いたみんなも、\ そうだね!! / あそびのひろばをつくるんだもんね!!

こどものむらの中の“あそびのひろばのなかま”としての心もちを子どもたち同士で確かめ合っている様子に、頼もしさを感じました。

これからみんなでどんなものをつくらうあそびのひろばがたのいなるか、考えていこうね、と話した翌日のこと——

懐子先生があそびのひろばのなかまの様子を見にいうして、

“小さい頃にたくさん遊んだのよ”とおたけまを披露してくださったのです...!

片手でぽんぽんと素早く操るその姿を見た時の子どもたちの目の輝きという...!

すぐに、\ やりたーい!! / と声が上がり、

手元で投げたり、頭に架せて歩いてたり、お隣の方と交換したり...

とにかくそれが楽しくて楽しくて、\ ねえ、おたけま みんなでつくろうよ!! /

さ。そ。く おたけまをつくることに決まりました。

いいね~!

- おてだまは手で扱げるだけでなく、いろいろなあそびができること
- 中には“おてだまのたね”が入っていて、植木がら、芽が出ること
- おてだまのたねは あそびでお金筒で煮ると、おいしいあんこになること



が書いてあったのです。

おてだま 作りたいたい!!

ゆりこせんせいみたくにできるよになるかな...

子どもたちは、ついであそびたい気持ちと共に、

おてだまのたね、うえよよ!

たねがいたなあ...

こどものあらがおわたら、みんなてたねよ!!

今後の楽しみもできようです!!

そのまた翌日のこと — なかまの内の何人かで、

おてだま、どうやってつくろうか?

そめもの けらいいかな?

\\つく、てみよよ!!//

わたし、ぬいもの できるよ!!

みずいろとか ひんくとか むらさきがいいなあ~

おてだまを どうつくろうか、話しながら まずは布を染めてみることに...すると

染まった布を見て、  
なんか、これ すいみーみたいたね

あかいさかなも いれたいね

今までの経験を生かしながら、どうしたら つくれるか

すいみーが けらいいんじゃない?

想像力を いっぱいに働かせて考える姿は、本当に生き生きとしています。

子どもたちの 作りたいたい気持ちと 想像力の勢い そのまに、あ、という間に スイミーのおてだまが できました。

その日のお集まりで 作りたてのおてだまを みんなにお見せしてみると、

\\ いいね!! //

ほくも 作りたいたい!

いほすぐ みんなでつくろうよ!!

おてだまのたね 入れるたのしめ♪

大賛成の仲間たちでした。

翌日から おてだまづくりに 毎日何人の方が 精を出しています!!

ぬいものを 初めて経験する方が ほとんどのようですが、



こうやって、うえ、した、うえ、した、てぬくんたよ

てに ささないよに きをつけてね!!

すんい! OOちゃん じょうず!

ピンクと青色のエプロンが 混ざり合いながら、本当に垣根なく 声をかけ合ってついています。自分たちで 一針一針 縫いあげた おてだま、毎日 特訓している方も。つきた 先にある、これからの生活も楽しみです。遊ぶことが 大好きな仲間たちからして、次々と 楽しいことが

